



平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月6日

上場会社名 三光合成株式会社
 コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 芹川 明
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 0763-52-7105

平成29年2月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	27,528	△6.4	1,076	△22.9	1,042	32.8	796	49.7
28年5月期第2四半期	29,421	19.9	1,395	32.5	784	△22.0	532	△28.6

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 424百万円 (827.6%) 28年5月期第2四半期 45百万円 (△97.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	31.25	—
28年5月期第2四半期	22.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第2四半期	42,651	14,220	32.6	545.78
28年5月期	42,774	13,904	31.6	529.77

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 13,909百万円 28年5月期 13,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年5月期	—	5.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	0.6	2,400	9.9	2,000	48.3	1,300	12.7	51.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期2Q	25,688,569 株	28年5月期	25,688,569 株
② 期末自己株式数	203,627 株	28年5月期	202,619 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25,485,430 株	28年5月期2Q	23,964,839 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益や個人消費は鈍化しており、また、英国のEU離脱決定により円高・株安が進行しましたが、後半は米国の大統領選挙の結果を受けて、新しい政策への期待感等から円安・株高へと変化してきました。

一方、海外におきましては、米国の利上げの問題やアセアンをはじめとする新興国の景気は足踏み状態が続いており、先行きは不透明な状況となっております。

この様な経済環境の中、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は27,528百万円（前年同期比6.4%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は1,076百万円（前年同期比22.9%減）、経常利益は為替差益の計上もあり1,042百万円（前年同期比32.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は796百万円（前年同期比49.7%増）となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門においては、情報・通信機器部品及び家電関係部品の受注増加に支えられ増収となりましたが、金型部門では連結子会社エスバンス株式会社の子会社売却による影響もあり減収となり、売上高は12,351百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益は1,093百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

② 欧州

車両用内外装部品の売上減少を金型の増収でカバーしきれず、売上高は4,060百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益は313百万円（前年同期比21.6%減）となりました。

③ アジア

タイでの国内消費の停滞や中国経済の減速等の影響を受けての車両用内外装部品及び金型の受注減により、売上高は8,299百万円（前年同期比19.6%減）、セグメント損失は213百万円（前年同期はセグメント損失16百万円）となりました。

④ 北米

車両用内外装及び機能部品の受注は堅調に推移しましたが、金型の受注減もあり、売上高は2,817百万円（前年同期比2.5%減）となり、セグメント利益は183百万円（前年同期比49.4%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	
		売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
成形品	情報・通信機器	4,054	2.7
	車両	17,452	△1.1
	家電その他	1,012	3.9
成形品計		22,519	△0.2
金型		5,009	△26.9
合計		27,528	△6.4

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、42,651百万円（前連結会計年度末比123百万円減）となりました。これは、たな卸資産の増加370百万円並びに受取手形及び売掛金の減少556百万円等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、28,431百万円（前連結会計年度末比438百万円減）となりました。これは、社債の増加540百万円、支払手形及び買掛金の減少411百万円並びに長期借入金の減少590百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、14,220百万円（前連結会計年度末比315百万円増）となりました。これは、利益剰余金の増加669百万円及び為替換算調整勘定の減少287百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は5,707百万円となり、前連結会計年度末より201百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は2,353百万円（前年同期比29.8%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,034百万円、減価償却費1,336百万円及びたな卸資産の増加427百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は856百万円（前年同期比21.9%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出850百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,085百万円（前年同期比96.0%増）となりました。これは主に長期借入金の借入による収入750百万円、社債の発行による収入744百万円及び長期借入金の返済による支出1,341百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期通期の業績予想につきましては、平成28年7月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社のうち、決算日が3月31日であったSANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PRIVATE LTD.については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っておりました。この度、連結財務情報のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、連結決算日に本決算に準じた仮決算を行う方法に変更しております。この変更に伴い、当第2四半期連結累計期間は平成28年4月1日から平成28年11月30日までの8ヶ月間を連結し、連結損益計算書を通して調整しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,505,690	5,707,526
受取手形及び売掛金	11,955,992	11,399,439
商品及び製品	855,038	980,036
仕掛品	1,983,503	2,094,577
原材料及び貯蔵品	639,169	774,096
その他	1,779,370	1,869,495
貸倒引当金	△6,914	△7,112
流動資産合計	22,711,850	22,818,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,088,305	5,950,017
機械装置及び運搬具(純額)	6,644,508	6,572,591
工具、器具及び備品(純額)	1,192,770	1,056,290
土地	4,076,293	4,088,110
建設仮勘定	115,497	413,031
有形固定資産合計	18,117,375	18,080,041
無形固定資産		
のれん	383,868	351,867
その他	491,542	470,113
無形固定資産合計	875,410	821,980
投資その他の資産		
投資有価証券	486,215	447,052
その他	613,065	513,563
貸倒引当金	△29,580	△29,580
投資その他の資産合計	1,069,701	931,036
固定資産合計	20,062,487	19,833,058
資産合計	42,774,338	42,651,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,805,627	9,393,926
短期借入金	2,546,034	2,206,062
1年内返済予定の長期借入金	2,531,541	2,540,781
1年内償還予定の社債	420,000	520,000
未払法人税等	354,619	365,082
賞与引当金	103,727	188,000
役員賞与引当金	26,460	—
その他	3,282,797	3,647,311
流動負債合計	19,070,806	18,861,164
固定負債		
社債	400,000	840,000
長期借入金	6,289,951	5,690,375
役員退職慰労引当金	23,200	23,200
退職給付に係る負債	1,068,372	1,036,478
その他	2,017,026	1,979,794
固定負債合計	9,798,550	9,569,848
負債合計	28,869,357	28,431,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885,734	2,885,734
資本剰余金	2,714,859	2,714,859
利益剰余金	9,357,489	10,026,523
自己株式	△42,836	△43,063
株主資本合計	14,915,247	15,584,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,300	△3,938
為替換算調整勘定	△849,688	△1,136,704
退職給付に係る調整累計額	△559,516	△534,199
その他の包括利益累計額合計	△1,413,504	△1,674,842
非支配株主持分	403,238	310,892
純資産合計	13,904,981	14,220,104
負債純資産合計	42,774,338	42,651,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	29,421,695	27,528,912
売上原価	24,784,279	23,318,697
売上総利益	4,637,416	4,210,214
販売費及び一般管理費	3,241,471	3,133,267
営業利益	1,395,945	1,076,947
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,752	15,911
持分法による投資利益	—	704
受取賃貸料	7,939	30,955
為替差益	—	54,496
その他	55,293	49,756
営業外収益合計	67,986	151,824
営業外費用		
支払利息	211,498	151,151
持分法による投資損失	8,899	—
為替差損	406,217	—
その他	52,490	35,507
営業外費用合計	679,105	186,658
経常利益	784,825	1,042,112
特別利益		
固定資産売却益	2,294	9,655
段階取得に係る差益	72,483	—
その他	8,724	—
特別利益合計	83,502	9,655
特別損失		
固定資産除却損	12,266	2,933
固定資産売却損	3,858	1,281
スワップ差損	41,201	12,655
特別退職金	97,603	—
災害損失	63,941	—
その他	4,000	—
特別損失合計	222,872	16,869
税金等調整前四半期純利益	645,456	1,034,898
法人税等	269,724	353,129
四半期純利益	375,731	681,769
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△156,282	△114,693
親会社株主に帰属する四半期純利益	532,014	796,462

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益	375,731	681,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,724	361
繰延ヘッジ損益	7	—
為替換算調整勘定	△339,164	△241,678
退職給付に係る調整額	29,806	25,316
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,842	△40,787
その他の包括利益合計	△329,917	△256,787
四半期包括利益	45,814	424,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,766	535,125
非支配株主に係る四半期包括利益	△207,952	△110,143

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	645,456	1,034,898
減価償却費	1,333,592	1,336,657
のれん償却額	16,801	31,601
持分法による投資損益(△は益)	8,899	△704
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	198
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△37,477	△32,965
受取利息及び受取配当金	△4,752	△15,911
支払利息	211,498	151,151
有形固定資産売却損益(△は益)	1,564	△8,374
投資有価証券評価損	4,000	—
有形固定資産除却損	12,266	2,933
為替差損益(△は益)	406,217	△12,812
スワップ差損益(△は益)	41,201	12,655
売上債権の増減額(△は増加)	△242,260	297,328
たな卸資産の増減額(△は増加)	947,682	△427,316
その他資産の増減額(△は増加)	353,376	△304,670
仕入債務の増減額(△は減少)	△737,706	△125,671
その他負債の増減額(△は減少)	△174,166	481,688
その他	△336,180	477,759
小計	2,450,002	2,898,446
利息及び配当金の受取額	4,752	15,911
利息の支払額	△207,596	△158,217
法人税等の支払額	△433,559	△402,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,813,598	2,353,329
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△359	△366
有形固定資産の取得による支出	△689,362	△850,294
有形固定資産の売却による収入	9,535	10,742
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	41,626	—
その他	△64,455	△16,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703,015	△856,804

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,381,385	△362,179
長期借入金の借入れによる収入	2,800,000	750,000
長期借入金の返済による支出	△859,690	△1,341,321
株式の発行による収入	1,989,869	—
社債の発行による収入	—	744,770
社債の償還による支出	△260,000	△210,000
リース債務の返済による支出	△563,919	△539,374
配当金の支払額	△104,597	△127,428
自己株式の取得による支出	△294	△227
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△173,936	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△553,954	△1,085,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	△174,734	△208,928
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	381,893	201,835
現金及び現金同等物の期首残高	5,515,246	5,505,690
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,897,140	5,707,526

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,052,810	4,151,424	10,326,780	2,890,680	29,421,695	—	29,421,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,080,506	5,176	432,774	109,145	1,627,601	△1,627,601	—
計	13,133,316	4,156,600	10,759,555	2,999,825	31,049,297	△1,627,601	29,421,695
セグメント利益又は損失(△)	915,635	399,502	△16,846	362,055	1,660,347	△264,402	1,395,945

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去82,803千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△347,205千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,351,765	4,060,066	8,299,487	2,817,593	27,528,912	—	27,528,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,246,102	3,015	435,467	137,282	1,821,867	△1,821,867	—
計	13,597,867	4,063,081	8,734,954	2,954,875	29,350,779	△1,821,867	27,528,912
セグメント利益又は損失(△)	1,093,026	313,054	△213,886	183,225	1,375,419	△298,472	1,076,947

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去4,106千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△302,579千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。